

地域 だより

みんなの



◆問い合わせ 生涯学習課
公民館・スポーツ係
(☎ 44-5110)

練習の成果を披露
鎮西校区福祉演芸大会

6月20日、鎮西小学校の体育館で、鎮西校区福祉演芸大会が開催されました。今年是他校区からも審査員を迎え、46人の出演者が、地区公民館や中央公民館などで学習している歌や踊り、器楽演奏など、日頃の練習の成果を発表しました。どの出演者も、この日のために趣向を凝らした演目を披露し、観客たちを大変喜ばせていました。特別賞やユーモア賞、努力賞など、様々な賞を受賞した出演者たちは、一緒に出演した仲間と喜びを分かち合っていました。最後には、抽選会が行われ、大会を終えました。鎮西校区活性化協議会 社会福祉部会の前田敏部会長は「来年はもっとたくさんの方に喜んでもらえるようにしたい」と話しました。



▲練習の成果を披露する参加者たち

ふくおか高齢者はらび活動拠点
事業 「地域ボランティア講座」
書道ボランティア講座

6月24日、7月1日、8日に市民会館で書道ボランティア講座が行なわれました。書道家の角比呂志さんを講師に迎え24人の受講生が書道の基本を学びました。ひらがなの練習から始まり、最終日には、作品づくりに挑戦しました。それぞれの込める思いが伝わるぬくもりある作品が出来上がりました。「無心になって作品づくりに取り組み、充実した時間を過ごすことができたら」「もっと書の世界を楽しみたかった」と受講生たちは、創作の達成感と学ぶことの喜びを語りました。



▶熱心に指導を受ける受講生

県立大の学生も応援参加
上伊田西公民館「たなばた祭り」

7月11日、上伊田西公民館で福寿会と育成会が「たなばた祭り」を行いました。この行事は、今年で10回目。この日のために5月頃から笹飾りや短冊づくりなどの準備をしてきました。当日は、女性の会や「田川を第二のふる里にする活動」を行っている福岡県立大学看護学部の学生14人も参加し、6本の七夕飾りをつくり、上伊田駅、上伊田西公民館に立てかけました。参加した子どもたちは、和紙でこよりを器用に作っていくお年寄りに感激し、昔と今の折り紙をお互いに披露合っていました。参加した、小学2年生の原田彩音さんは、「笹にひもを結ぶのがむずかしかったけど、折り紙で七夕飾りを折ったりするのが楽しかったです」と話しました。



▲3世代で七夕飾りを楽しみました

絵てがみで心を伝える
下弓削田婦人学級

7月15日に、下弓削田公民館で「下弓削田婦人学級 家庭教育講座」が開かれました。講師に田川市人材バンク絵手紙教室の崎山恵子さんを迎え、約20人が参加しました。講座では筆の持ち方から、トマト、ナス、キュウリ、トウモロコシなどの画材の見方などを習い、参加者たちは真剣な面持ちで指導を受けていました。参加した田中満子さんは、「入院しているお母さんに送ります」と、真っ赤なトマトに「元気でいてね」の言葉を添えて素敵に絵てがみを完成させました。



▲見事な作品ができあがりました